

教授 杉田 憲道 (経済学博士)

Prof. Dr. oec. Norimichi SUGITA

【大学院担当科目】 原価計算論特殊研究 原価計算論特殊研究演習

略 歴

1983年 経済学博士の学位授与 (ベルリン経済大学：第837987号)

1987年 九州大学大学院経済学研究科経済学専攻博士後期課程単位取得退学

1987年 熊本商科大学 (現熊本学園大学) 商学部助手

2005年 熊本学園大学商学部教授 (現在に至る)

学会活動 (所属学会)

日本会計研究学会、会計理論学会、比較経営学会、比較経済体制学会、日本国際経済学会

専門研究分野

社会主義会計の理論と歴史が、主たる研究分野です。これまでとくに、旧東ドイツの社会主義原価計算の実証的研究を中心に社会主義システム崩壊の原因分析をおこなってきました。最近では、この研究分野を「公会計論」という立場から社会主義崩壊後の東部ドイツ各州の公会計制度の創出プロセスへと広げ、さらにそれを日本の地方公会計制度と比較しています。

主な研究テーマ

- ・社会主義原価計算の理論と歴史
- ・東部ドイツ各州・各市町村の公会計制度と会計基準
- ・日本の地方公会計改革の現状と課題

主な著書・論文

著書『日中両国の政治・社会・経済的諸問題 政治・産業・金融・公会計・社会保障』(共著)

お茶の水書房 2007年

著書『今日の社会主義を考える』(共著) えるむ書房 2006年

著書『社会主義原価計算論争』(単著)

『調査研究報告』熊本学園大学付属産業経営研究所 2006年

論文「地方自治体の会計(2) 公会計改革にたいする自治労の闘争」

『みやざき研究所だより』宮崎県地方自治問題研究所 第48号(2007)

論文「地方自治体の会計(1) 公会計改革の現状と課題」

『みやざき研究所だより』宮崎県地方自治問題研究所 第47号(2007)

論文「Über die Reform des öffentlichen Rechnungswesens in Japan im Zusammenhang mit der Einbeziehung der Bilanz」熊本学園大学産業経営研究所『産業経営研究』第25号(2006)

論文「社会主義における貸借対照表論争」熊本学園大学付属海外事情研究所

『海外事情研究』第32巻第2号(2005)

社会活動

宮崎県地方自治問題研究所協力研究員 2006年7月～現在

院生へのメッセージ

いろいろな研究分野で、これまで以上に「民主主義的・・・」という考え方が大切にされつつあります。社会の利害関係者のあいだでの民主主義的調整（あるいは規制）という視点から、今日の会計のさまざまな事象（問題）を捉え直してみてください。きっと会計（社会）問題の本質が見えてくるはずです。